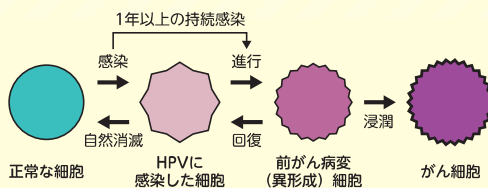


子宮頸がん検診が変わります ～年齢で検査方法が異なります～

HPV検査単独法について

HPV検査は「子宮頸がんの原因となるウイルス（HPV：ヒトパピローマウイルス）に感染しているか」を調べる検査です。現在異常がなくても、将来的に異形成やがんになる危険性があるかどうか分かります。20歳代ではHPVに感染しても自然消滅すること、60歳以降ではHPV新規感染率が低下することから、20歳代と61歳以降の方には細胞診、30歳～60歳の方にはHPV検査単独法を実施します。



実施方法

令和6年度より、子宮頸がん検診の検査方法が「細胞診」と「HPV検査単独法」の2種類となります。検査方法は年齢により異なります。

細胞診	H6.4.2～H17.1.31（※）生まれ/S38.4.1より前に生まれた方 （※）検診受診日に20歳以上の方
HPV検査単独法	S38.4.2～H6.4.1生まれ



国の指針に基づき令和6年度のみ、20歳以上の全ての方が該当する検査方法で検診を受けられますが、令和7年度から「細胞診」は2年に1回(偶数年齢)、「HPV検査単独法」は5年に1回(5歳刻みの節目年齢)に変わります。 [令和6年度 子宮頸がん検診について]

New!! 乳がん・子宮頸がん限定検診日を設けます ～集団検診～

令和6年度は、市内で受けられる医療機関が少ないことから、乳がん検診・子宮頸がん検診を受けられる限定日を新たに設けました。

- 健康増進センターで行う集団健(検)診です
- 乳がん検診・子宮頸がん検診・骨粗しょう症検診※が受けられます
- 乳がん・子宮頸がん検診は女性医師・女性技師が担当します
- ※骨粗しょう症検診のみは受けられません

予約方法

電話予約

☎03-4330-3113 (先着順) 受付時間：9:00～20:00

WEB予約

<https://go.mrso.jp/112291>

受付期間：申込開始日の9:00～申込最終日20:00

- ※受付完了後、予約完了メールを送信します。
- ※迷惑メールブロック設定をされている場合は「@cremona.gr.jp」からのメールを受信できるようにドメイン解除をしてください。



予約サイト

キャンセル待ち受付

上記の電話番号もしくはWEBより申込 受付時間：9:00～20:00

- ※キャンセル待ち期間が決まっています。期間を過ぎると申し込みできませんのでご注意ください。
- ※空き枠がある場合は検診日10日前頃に最終受付を行う場合があります。その際は市のHPにてお知らせします。

日程	8月	10月	2月
	4(日)	21(月)	13(木)
定員	160人	221人	160人
会場	健康増進センター		
受付時間	8:00～12:00	8:00～11:00、13:00～15:30	8:00～12:00
予約期間	6/25(火)～6/27(木)	8/21(水)～8/23(金)	12/10(火)～12/12(木)
キャンセル待ち受付期間	7/2(火)～7/3(水)13:00まで	9/3(火)～9/4(水)	1/14(火)～1/15(水)

HPVワクチン接種はお済みですか？ ～平成9年～平成20年生まれの方へ～

小学6年生から高校生1年生相当の女性は、子宮頸がんの原因として頻度の高いHPVの感染予防効果のあるワクチンを定期接種(無料)で受けることができます。また、平成9年4月2日から平成20年4月1日生まれの女性も令和7年3月31日まで定期接種(無料)※で受けることができます。対象の方がご家族にいらっしゃいましたら、お早めの接種をご検討ください。

1 HPVワクチン

▶ HPVの感染を予防します

2 子宮頸がん検診

▶ がんを早期発見し治療します
※ワクチンで防げないHPV感染もあるため、子宮頸がん検診を定期的に受診することが大切です。

※HPVワクチンは接種の完了まで、6ヵ月程度要します。公費負担で接種を完了するためには令和6年9月までに接種を開始する必要があります。

確認チャート・無料クーポン券について

子宮頸がん検診が変わります。乳がん・子宮頸がん検診を確実に受けたい方は、HPVワクチン接種はお済みですか？

集団健(検)診のご案内

個別健(検)診のご案内

女性特有の乳がん検診のご案内

歯周疾患検診・高齢者の予防接種について

医療機関一覧

相談・教室・その他事業案内
検診後に受けましょう